



2023年10月3日

各位

会社名 株式会社ハピネス・アンド・ディ
(東証スタンダード・コード3174)
代表者名 代表取締役社長 田 篤史
問合せ先 専務取締役 前原 聡
電話番号 03-3562-7525

中期経営計画（2024年8月期～2026年8月期）について

当社は、この度2024年8月期から2026年8月期の3ヵ年中期経営計画を策定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年8月期～2024年8月期 中期経営計画 結果
2. 2023年8月期決算 総括
3. (補足) 円安 物価高の影響
4. (補足) 外部環境の打開に向けて
5. 新中期経営計画（2024年8月期から2026年8月期）の前提
6. 今後想定されるM&A
7. (補足) 経営の役割分担
8. 株式会社ハピネス・アンド・ディ 中期計画（数値）
9. 株式会社ハピネス・アンド・ディ PBパイプライン開発
10. 株式会社AbHeri 中期計画（数値）
11. 株式会社AbHeri 成長戦略
12. 株式会社No.（新規事業）中期計画（数値）
13. 株式会社No.（新規事業）成長戦略
14. 連結中期経営計画（ハピネス・AbHeri・新規事業）

詳細につきましては、別添資料をご参照ください。

※ 資料に記載しております見通し・数値計画等につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいております。様々な要因により、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以上



株式会社ハピネス・アンド・デイ

2024年8月期～2026年8月期
中期経営計画

2023年10月3日
(東証スタンダード 3174)



2022～2024年 中期経営計画 結果

(単位:百万円)

	2021年8月期 (実績)	2022年8月期 (計画)	2022年8月期 (実績)	2023年8月期 (計画)	2023年8月期 (単体実績)	2023年8月期 (連結実績)
総額売上高	18,311	19,150	17,413	21,500	15,426	15,824
売上総利益高	4,167	4,715	4,544	5,375	4,218	4,464
(売上総利益率)	22.75%	24.62%	26.0%	25.0%	27.3%	28.2%
販売費及び 一般管理費	4,239	4,544	4,354	4,725	4,486	4,682
営業利益	△72	171	190	650	△267	△216
新店数	5	4	4	4	4	4
店舗数(期末)	82	86	86	90	88	91
外部環境	コロナ禍影響大	コロナ禍影響 前期並みを想定	コロナ禍影響 ウクライナ紛争	コロナ禍沈静化	為替安 原料・人件費高	2022年12月より 9か月間連結

主力商材の値頃感が薄れ客単価減少

- 輸入ブランドの売価の見直し、円安により売価上昇が進む
- 高価格帯の輸入ブランドの売上鈍化に伴い客単価が大幅に減少

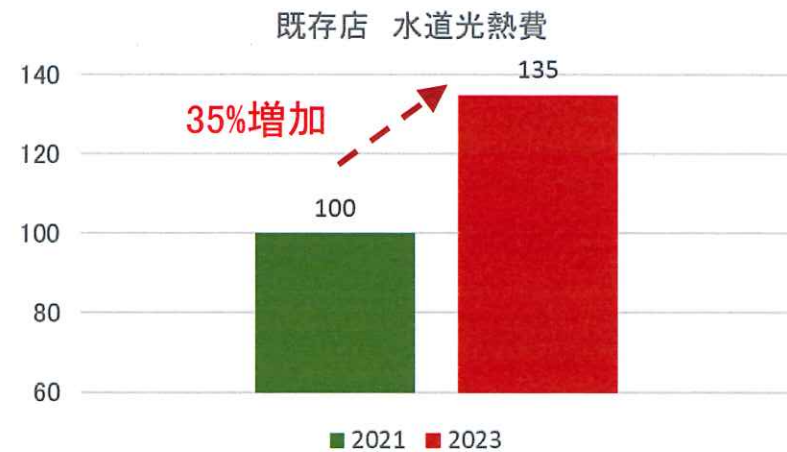
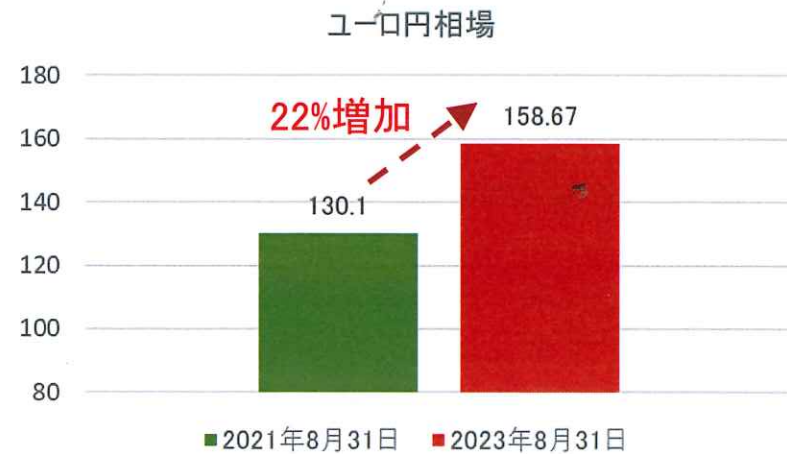
減収減益により中期経営計画を取り下げ

- 人件費、水道光熱費が上昇し経費負担が増加
- 中期経営計画の前提としていた外部環境から大幅に変化したことにより計画を取り下げ

粗利率の改善は進みグループ会社加わる

- PBパイプラインの展開が進み粗利率は持続的に改善した
- M&AによりAbHeriがグループ会社入りし単一事業モデルから脱却に成功

(補足)円安 物価高の影響



ドル、ユーロいずれに対しても円安が大幅に進行 人件費・水光熱費も大幅に増加

外部環境の打開に向けて

憧れのブランドは値上げで
「手に届かないブランド」へ

人件費、水光熱費等
の費用の上昇が続く

円安が輸入ブランドの価
格上昇に拍車をかける

既存事業

店舗網 整理統合

製販一体へ
収益構造改革

新規事業

宝飾を軸にした新たな
ビジネスモデル

M&A

ブランドを軸にした
企業集団の形成

事業モデルの多様化

- ①小売事業を製販一体化、②複数ブランドをグループ傘下に収める、2軸で拡大を図る
- 具体的手法としてM&A、新規事業立ち明けを計画的に行う

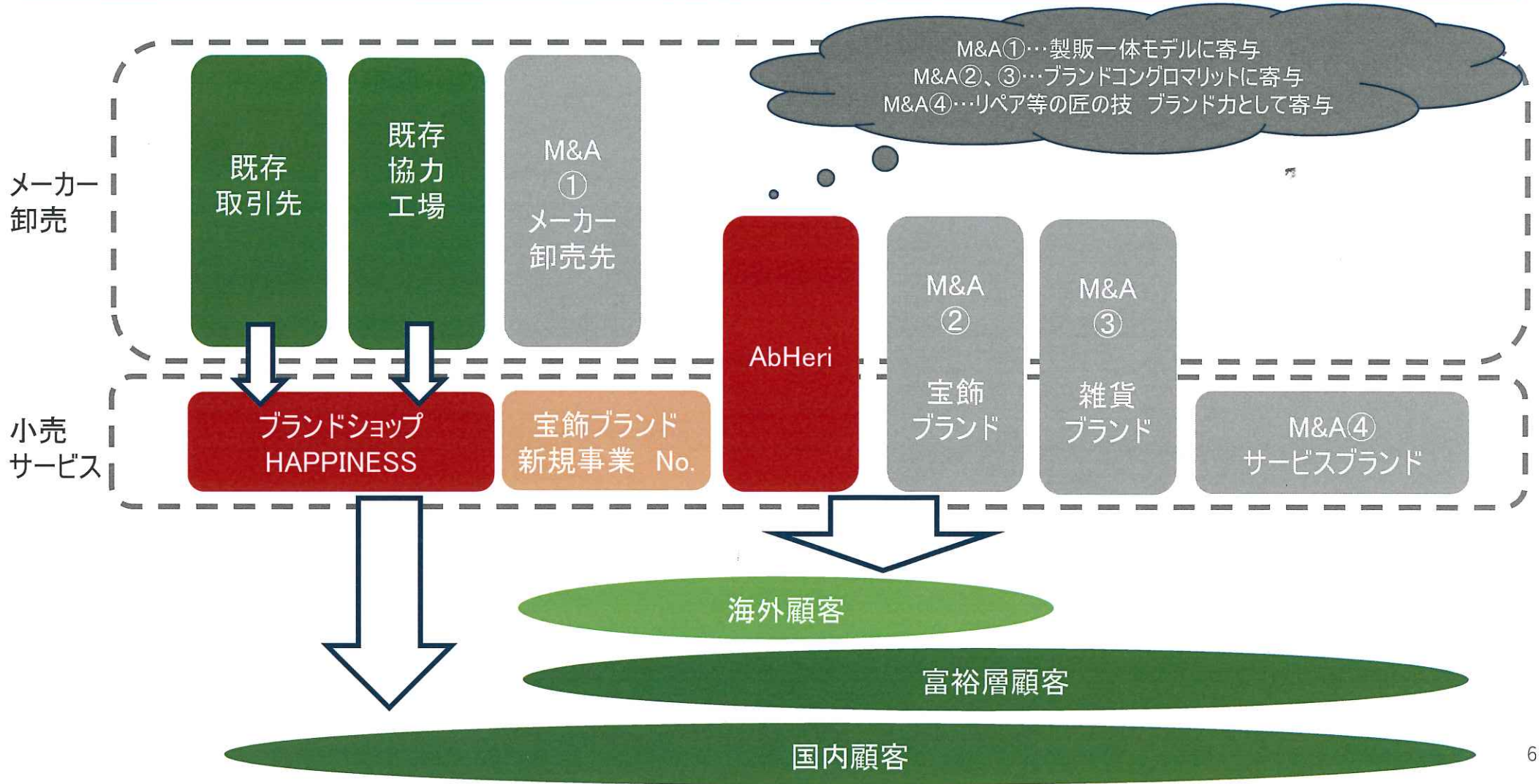
ブランドショップ「HAPPINESS」の構造改革

- 輸入ブランド雑貨と時計の縮小、宝飾とプライベートブランドの拡充し収益力改善
- 不採算店舗の整理統合を行い損益分岐点を下げる

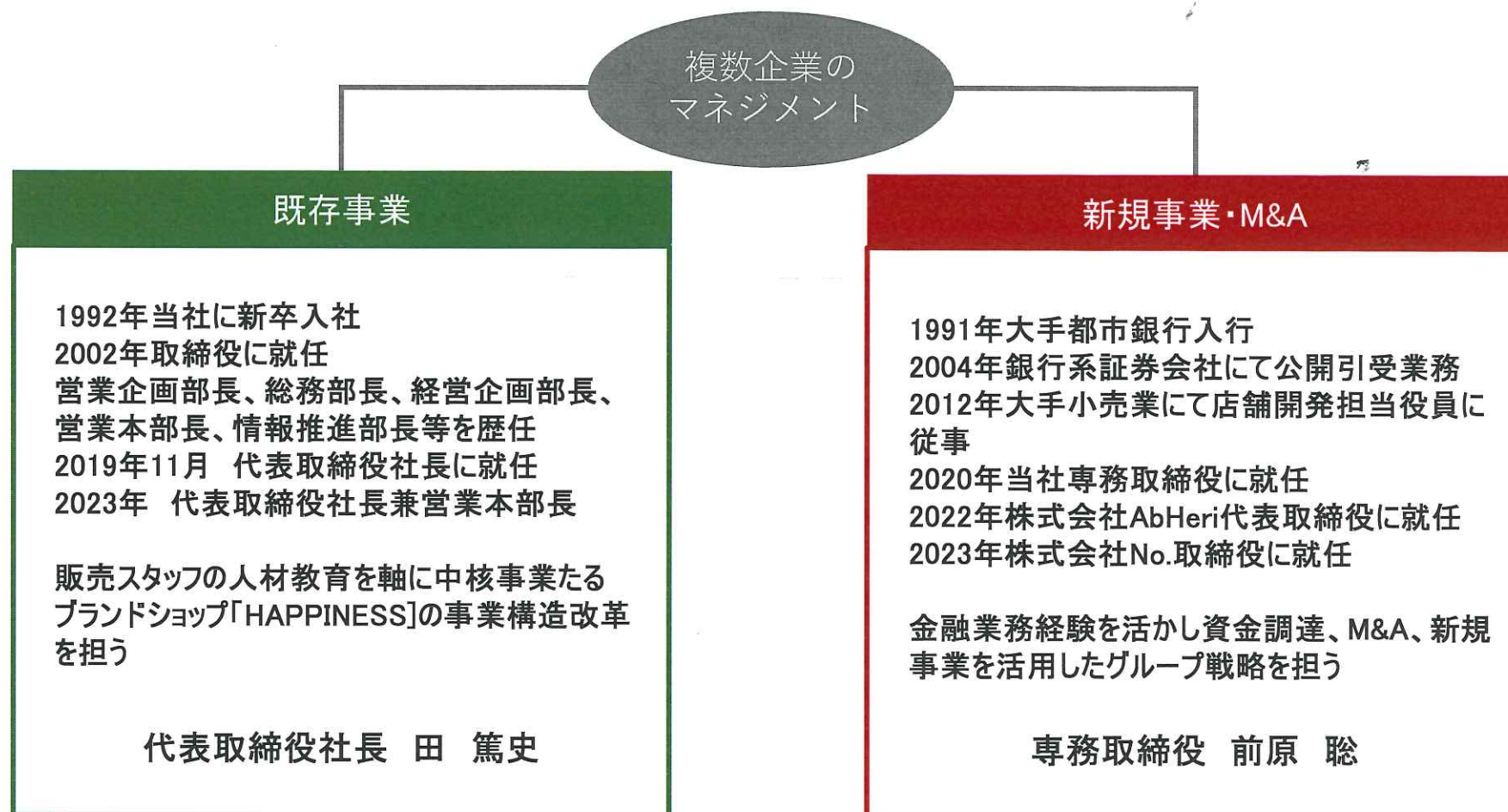
AbHeriの海外顧客需要の取り込み

- 2025年に大阪に新規出店を行い、インバウンド顧客の取り込みを強化
- 2026年以降に海外出店を検討

(補足) 今後想定されるM&A



(補足) 経営の役割分担





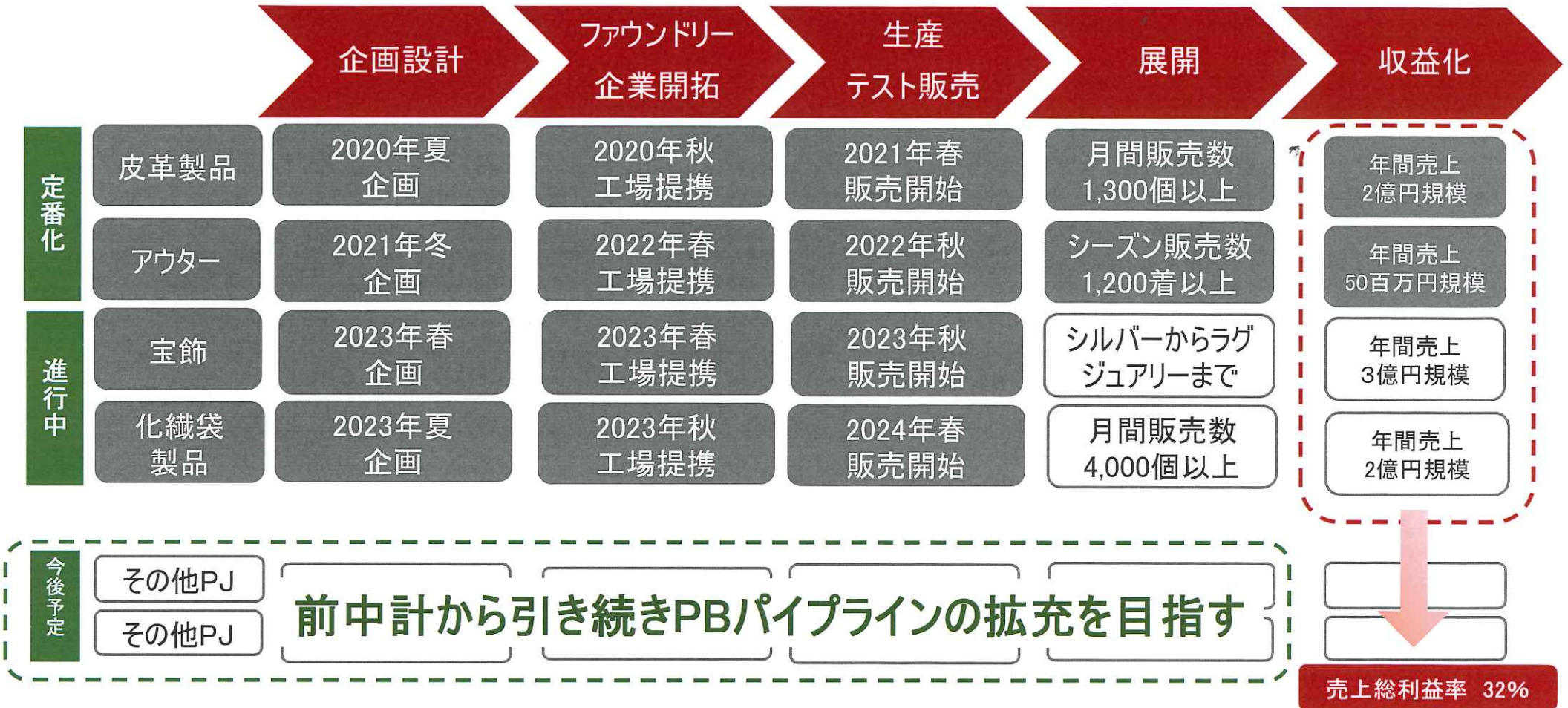
ハピネス・アンド・ディ 中期計画

(単位:百万円)

PL予算	2024年8月期	2025年8月期	2026年8月期
総額売上高	13,666	13,068	12,805
売上総利益	4,008	4,076	4,089
(売上総利益率)	29.4%	31.2%	32.0%
販管費	4,214	4,019	3,929
(人件費)	2,033	1,976	1,960
(経費)	2,181	2,043	1,969
営業利益	△206	56	160
店舗数	74	72	70

2024年8月期にて14店舗を閉店 以後も不採算店舗は順次閉店
残りの店舗も宝飾とPBブランドの拡充にて粗利率は32%まで改善

ハピネス・アンド・ディ PBパイプライン開発





AbHeri 中期計画

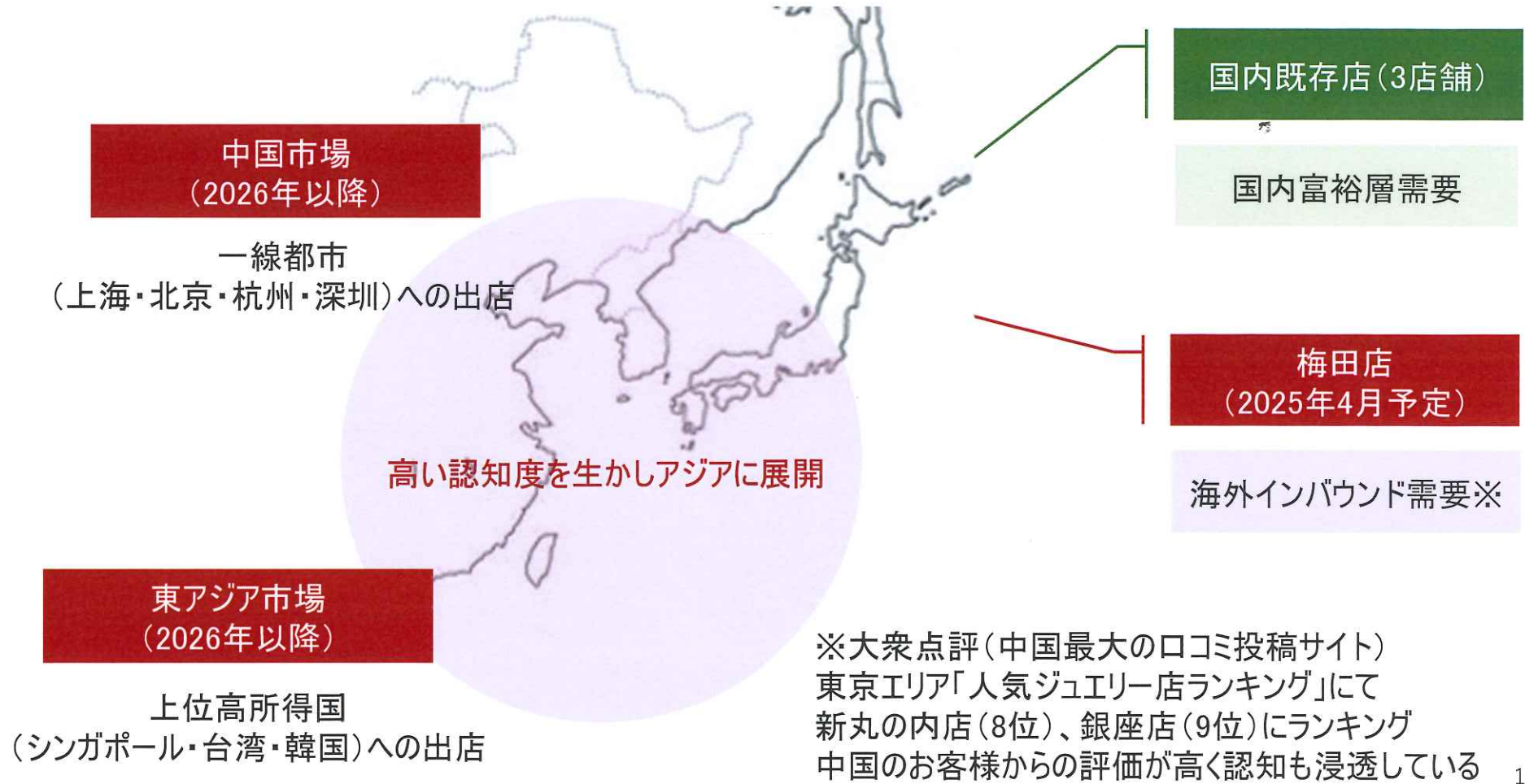
(単位:百万円)

PL予算	2024年8月期	2025年8月期	2026年8月期
総額売上高	524	537	623
売上原価	176	190	216
売上総利益	348	347	407
販管費	222	248	281
営業利益	126	99	126
店舗数	3	4	4

2025年4月より大阪に新規出店を予定



AbHeri 成長戦略





No.(新規事業)中期計画

(単位:百万円)

PL予算	2024年8月期	2025年8月期	2026年8月期
総額売上高	18	84	未定(前期と同額を仮設定)
売上原価	5.4	25.2	
売上総利益	12.6	58.8	
販管費	22	46	
営業利益	△9.4	12.8	

2023年10月に新規事業として法人設立

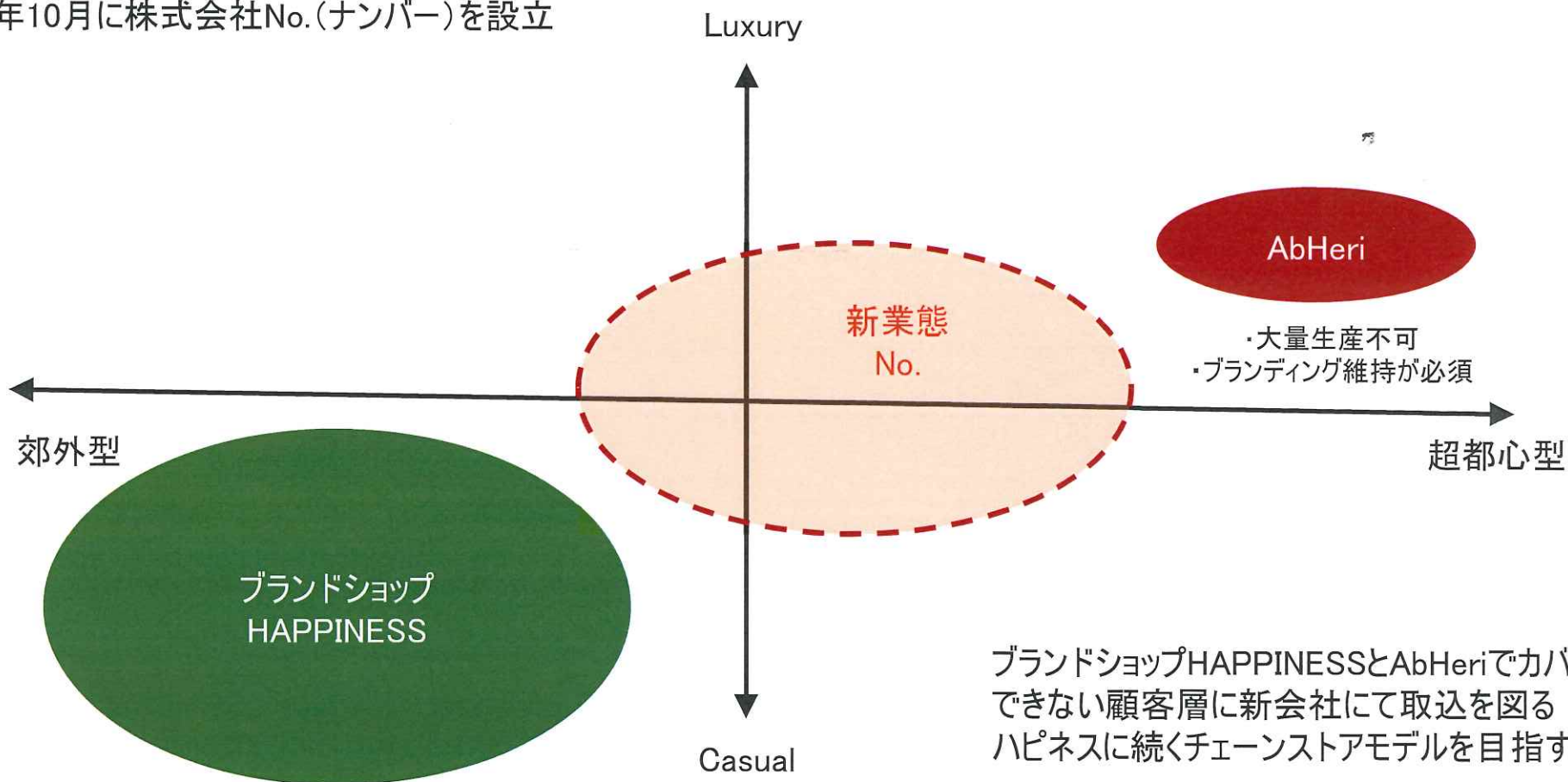
2024年8月期は商品開発期と位置づけ、市場調査と商品企画が中心 4Q以降で試行販売

2025年8月期にECとリアル店舗出店にて84百万円の売上計上を見込



No. 成長戦略

2023年10月に株式会社No.(ナンバー)を設立





連結中期経営計画(ハピネス・AbHeri・新規事業)

(単位:百万円)

PL予算	2024年8月期	2025年8月期	2026年8月期
総額売上高	14,207	13,688	13,512
売上原価	9,839	9,207	8,957
売上総利益	4,368	4,481	4,555
(売上総利益率)	30.7%	32.7%	33.7%
販管費	4,464	4,319	4,262
営業利益	△96	162	293

2024年8月期は3社合計でも営業赤字が続く

2025年8月期にブランドショップ「HAPPINESS」の黒字転化とともに連結黒字化へ

2026年8月期には「HAPPINESS」の店舗整理統合が一巡し、グループ3社の全社黒字化